

ボランタリークレジット プラットフォーム 企業最新動向(2022 年 6 月)

2022 年 6 月 28 日

世銀報告書、ボランタリークレジット取引市場の急成長を報告

クレジット取引市場での質の確保に向けた取り組み

世界銀行報告書、「State and Trends of Carbon Pricing」 においてボランタリークレジット取引市場の急激な成長が 報告される

世界銀行は、世界各国のカーボンプライシングの導入状況、実施状況を調査し、その結果を、報告書「State and Trends of Carbon Pricing」として毎年、発表しているが、2022 年版の最新の報告書が 5 月 24 日に発表された。この中では、世界でカーボンプライシングを導入する国が増えるとともに、排出量取引市場での価格が、2021 年後半に記録的な伸びを示したことが報告されている。

クレジットの発行量は、2021 年、急激に伸び、前年比 48% 増の 4 億 7,800 万トン。発行主体別でみると、VCS、ゴールドスタンダードなどの民間のクレジット発行機関の発行量が、前年比 88% 増の 3 億 5,200 万トンで全体の 74% を占める。豪州のクレジット制度、カリフォルニア州の実施するオフセットメカニズムなどの国や地方政府が運営するクレジット発行制度による発行は全体の 15%、CDM のような国際機関が運営する制度に由来するもの同 11% に留まり、大半のクレジットは、民間のクレジット発行機関によるものであった。

ボランタリークレジット市場は脱炭素化の目標設定を行う企業の増加により、発表時点で 14 億ドルの規模になった。2021 年の平均価格は 1 トン当たり 3.82 ドルで、前年 (2.49 ドル) から上昇、取引量は前年比 92% 増の 3 億 6,200 万トン超となり、価格、取引量ともに大きく伸び、市場規模拡大につながっている。

ボランタリークレジットの取引市場を運営する Xpansiv、格付け企業 BeZero 社と連携、取引されるクレジットの質の確保を目指す

ボランタリークレジットを取引する商品の一つとしている取引市場の XPansiv CBL は、6 月 9 日に、ボランタリークレジットを創出するプロジェクトの格付けを行う BeZero 社と連携し、市場での取引価格とともに、プロジェクトの格付け情報を提供すると発表した。

BeZero 社は、追加性、過剰なクレジット発行、リーケージ、永続性などの評価基準を設け、プロジェクトを評価し、格付けしている。評価結果は、AAA(発行されるクレジットートンについて、排出量の削減あるいは除去がなされている可能性が高い)、AA(発行されるクレジットートンについて、排出量の削減あるいは除去がなされる可能性が、ある程度見込める)、A(発行されるクレジットートンについて、排出量の削減あるいは除去がなされる可能性が低い)の三つに分類される。今月の紹介記事一覧でも示したように、ブラジルの自転車シェアリングプロジェクトについては A の格付けがなされている。BeZero 社は、その他、AirCarbon Exchange のようなクレジットの取引所にも情報提供を行なっている。

XPansiv は今年 3 月から、Sylvera 社による同様のクレジット評価情報提供のサービスを開始している(Sylvera 社のサービスについて本年、[2 月の企業動向](#)を参照)。XPansiv 社は、これに加えて BeZero 社の情報により、サービス利用者は更に深いクレジット情報を把握できるとコメントしている。

2022 年 6 月のボランタリークレジットに関する企業の動向

国名	ニュースヘッドライン	出所	日付
世界	世界銀行が「カーボンプライシングの現状と傾向」を発行	世界銀行	2022/5/24
日本	グリーン電力証書を使ったカーボンオフセット自動販売機の展開	アサヒ飲料 プレスリリース	2022/5/30
ブラジル	オフセットクレジットの品質評価を行う BeZero、5 件のプロジェクト評価を発表、ブラジルの自転車シェアリングプロジェクトは最低スコア	Carbon Pulse	2022/5/31
インド	途上国への調理機器供給の C-Quest Capital、インドへの調理機器、LED 照明プロジェクトへ BP 出資の合意を得る	Carbon Pulse	2022/6/3
日本	大阪ガス、豪州のカーボンクレジット事業へ出資	大阪ガスプレスリリース	2022/6/9
国際	オフセットクレジット取引市場大手の XPansiv CBL、クレジット評価の BeZero 社と提携してクレジットの評価情報を提供	Be Zero Press release	2022/6/9
アメリカ	北米のオフセットクレジット開発大手の Bluesource と環境コモディティ取引の Element Markets が合併、新社名は Anew。Climate as a Service (CaaS) も開始	Anew Press release	2022/6/14
日本	三井商船、カーボンオフセット航海を実施	三井商船プレスリリース	2022/6/15
日本	三菱地所、サステナビリティ・リンク・ボンドを発行し、ボランタリー・クレジット等の購入も検討	三菱地所プレスリリース	2022/6/15
ヨーロッパ	欧州のエネルギートレーダー Enmacc 社、ドイツ RWE のオフセット付きガス販売の取り扱いを開始	enmacc press release	2022/6/20
日本	「カーボン・クレジット市場」の制度骨子の決定し公表、東京証券取引所	JPX プレスリリース	2022/6/23

(出典) 各種資料を踏まえて日本エネルギー経済研究所作

(文責) 小松 潔 (日本エネルギー経済研究所)

(情報収集) 岡村俊哉、松本晃 (日本エネルギー経済研究所)